

# 平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	環境対応車借上事業			会計	款	項目	大	小
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策課			
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	染谷 忠美			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市公用車	意図	電気自動車等の環境対応車の導入
事業内容	市公用車として率先的に電気自動車を導入し、その環境性能や利便性をPRすることにより多くの市民・事業者を啓発し地球温暖化防止に寄与するもの。（単年度再契約 平成28年4月1日から平成28年9月30日まで。新規車両長期継続契約 平成29年1月1日～平成35年12月31日まで。）			
事業開始から現在までの状況変化	平成28年3月に「ストップ温暖化！流山市役所率先実行計画」を策定し、その中で市公用車については「更新の際は、低燃費車や環境にやさしい自動車（電気自動車、ハイブリット自動車、天然ガス自動車など）とする。」と規定した。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	リース台数	1	1	1	台	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

  

指標で表すことができない定性的な成果				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 放射線量モニタリング調査やパトロール等の日常業務において電気自動車を活用している。 導入効果（いずれも同程度のガソリン車と比較）。 【燃料代金】 年間37,869円の削減 【CO2排出量】 年間896.2kg-CO2の削減
事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
事務事業の総コスト(a=b+c)	1,304,337	911,963	858,912	
事業費(b)(円)	852,537	500,063	456,192	
うち一般財源	852,537	500,063	456,192	
職員給与費(c)(円)	451,800	411,900	402,720	
人役・職員(人)	0.06	0.06	0.06	
人役・再任用(人)				
人役・臨職(人)				
人役・嘱託(人)				
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）				
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）				

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	日常的に有効活用を図り、イベント等で効果について啓発する。	③取組の課題	継続的な活用と、啓発活動への活用を行う必要がある。
②今年度(H29)に実施した取組	パトロール等で日常的に活用したほか、イベント等での啓発活動に活用した。	④今後(H30以降)の改善計画	本事業でリースを行う電気自動車1台のほか、無償リースを行う電気自動車1台があるが平成30年度中に無償リースが満了することから本事業で継続（有償リース）を行う。